

平成25年3月29日
株式会社 中国銀行

メガソーラー事業に対するプロジェクトファイナンスの取組みについて

当行では、旭電業 株式会社がおこなう太陽光発電事業に対して、プロジェクトファイナンスの取組みをいたします。本件は、太陽光発電事業に対する当行単独での初のプロジェクトファイナンス（ ）です。

当行では、今後とも、太陽光発電事業への支援態勢強化を通じて、地域の活性化に努めてまいります。

1. 太陽光発電事業の概要

発電会社名	旭メガソーラー伯耆発電株式会社	旭メガソーラー美作発電株式会社
所在地	鳥取県西伯郡伯耆町	美作市中尾
敷地面積	約13,000㎡	約26,000㎡
出力	1,133kW	1,699kW
建設日	平成25年5月落成予定	平成25年9月落成予定
総事業費	3.1億円	4.7億円

2. 旭電業株式会社の概要

(1) 所在地 : 岡山市南区西市433番地4

(2) 連絡先 : 086-243-7921 (総務部)

(3) 代表者 : まつおか とある 松岡 徹

(4) 業 種 : 建設業

(5) 事業内容 : 電気設備工事、配電工事、発電事業等

コメント : 当社は、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」の平成24年7月1日施行に伴い拡大が予想されるメガソーラー市場に対応するため、同日付でソーラー工事を新設しました。

「晴れの国」岡山に本社を置く当社としては、従来から培って来たノウハウと工事施工能力を活かして、お客さまの発電設備の工事受注のみならず、自社で発電会社（特別目的会社）を設立して発電事業をおこなう計画に積極的に取り組んでまいりました。

この度のプロジェクトファイナンスの利用により、今後一層、太陽光発電事業を通じて、環境および地域社会に貢献してまいります。

以上

(参考)

プロジェクトファイナンスとは

プロジェクト専用の特別目的会社（SPC）を設立し、SPCが借入人として、当該事業資産および権利を担保に、プロジェクトから生み出されるキャッシュフローを返済財源としておこなわれる融資手法。出資者となるスポンサー企業自身にSPCの債務が遡及されないため、リスクを限定した形で事業をおこなえるメリットがあります。

	プロジェクトファイナンス	コーポレートファイナンス
実質事業主体	出資者	借入人
借入人	新設特別目的会社（SPC）	既存企業
返済財源	当該事業収益のみ	企業収益全体
担保	当該事業の全資産・権利	企業の信用力および所有資産
貸出審査	当該事業の採算性、継続性を 阻害するさまざまな要因(リスク) 分析に基づき返済の可能性を判断	当該企業の過去数年分の 財務内容、業績予測等に基づ き、返済の可能性を判断
事業リスク負担	事業関係者にてリスク分担	通常、借入人が単独負担